10月1日から コンビニ交付サービス開始に伴うセレモニーを開催

本市では10月1日から、マイナンバーカードを使って、コンビニなどで住民票の写しや市県民税課税証明書などの各種証明書が取得できるコンビニ交付サービスを開始。同日、ローソン松山三番町四丁目店で、サービス開始のセレモニーとデモンストレーションを行いました。

デモンストレーションで、住民票の写しを取得した市民の宮内麻衣さんは「すごく簡単に取得できた。市役所が休みの日でも、どこのコンビニでも取得ができて便利」と話しました。

なお、コンビニで取得できる時間帯は、毎日6時30分～23時（12月29日から1月3日は除く）。取得できる証明書や金額など詳細は市ホームページをご確認ください。

問市民課☎948-6569・FAX934-1801、納税課☎948-6299・FAX934-1802

証明書を取得する宮内さん

二次元コード

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉で大洲和紙職人によるワークショップ開催

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉を華やかに彩る作品の一つ「ギルディング（金属箔）和紙」に親しむためのワークショップが9月28日、同館2階大広間休憩室で開催されました。

大洲和紙職人の齋藤宏之さんが「ギルディング和紙」完成までの苦労や魅力、飛鳥乃湯泉に使用された喜びなどを語り、その後、参加者らと作品を制作。はがきに思い思いの絵を描き、きらびやかなギルディングを貼り付け、世界に一つだけの作品を作り上げていました。

参加者らは、目の前で繰り広げられる齋藤さんの技術に歓声を上げるとともに、「仕上げた作品は家族に見せたり、飾ったりしたい」と話していました。

問道後温泉事務所☎921-0101・FAX934-3415

齋藤さん(中央)の技に見入る参加者

個人での受賞は本市初 市自主防災組織ネットワーク会議副会長が平成30年防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞

市自主防災組織ネットワーク会議副会長・蔭原政徳さんが平成30年防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。本市から個人が受賞するのは初めてです。

蔭原さんは、平成17年から高浜地区の地域防災力の充実強化に努められ、平成20年からは市自主防災組織ネットワーク会議の代表理事（現副会長）に就任。高浜地区を中心に市内全域の防災力向上に貢献されるとともに、県防災インストラクターとして県内の他市町でも防災活動を実施されるなど、県全体の防災力を高められています。また、高浜地区は平成27年度に内閣府から「地区防災計画モデル地区」の指定を受け、蔭原さんが中心となって作成した地区防災計画は全国でも先進的な事例として取り上げられました。

10月5日に受賞報告で市役所を訪問した蔭原さんは「第一報を聞いたときうれしかった。平成30年7月豪雨災害で行動と情報をつなげることの大事さを実感した。これからも地域のためにがんばりたい」と語りました。

問地域防災課☎926-9218・FAX926-9189

市長に受賞報告する蔭原さん

「俳都松山×俳句ポスト50周年～秋高し俳句ポストの五十年～」を開催

俳句ポスト設置50周年を記念し、9月29日、松山市民会館で「俳都松山×俳句ポスト50周年～秋高し俳句ポストの五十年～」が開催されました。

本市では俳都松山の俳句文化に親しんでもらうため、「俳都松山俳句ポスト」を松山城長者ケ平の第1号をはじめ、県外や海外など110カ所に設置しています。

イベントは2部構成で、第1部では「俳句ポストトーク！」と題し、俳句ポスト選者・「櫟」副主宰の櫛部天思さんと、俳都松山大使の夏井いつきさんが俳句ポストの歩みについて対談。夏井さんが「俳句に加えて松山も好きになる人が増えてほしい」と話し、櫛部さんも「観光客が俳句ポストに投句することで松山の魅力とともに俳句の面白さも感じてほしい」と話しました。

第2部の「俳句対局」では、俳句ポストにちなんだ題で一対一の句合わせ対決を開催。審査員の岸本尚毅さんと関悦史さんがサプライズで対局し、会場は歓声に包まれました。

問文化・ことば課☎948-6524・934-1287

岸本さん（左）と関さんによるサプライズ対局

11月21日(水)松山市民会館で開催 松山城三之丸能

日時 11月21日㈬17時開場（18時開演）
会場 松山市民会館（堀之内）中ホール
内容 能（喜多流）＝紅葉狩▶舞囃子（喜多流）＝船弁慶▶仕舞（喜多流）＝実盛▶狂言（大蔵流）＝萩大名
料金 前売り料金＝4,000円（当日＝4,500円）
※全席指定
チケット販売所 いよてつ髙島屋本館6階プレイガイド（湊町五丁目1-1）、南海放送チケットセンター（本町一丁目1-1本町会館内）、愛媛能楽協会事務局（千舟町四丁目3-9ワシヤビル鷲屋染店内）、市文化協会事務局（総合コミュニティセンターこども館内）

能「紅葉狩」の美女

小学生親子100組200人を無料ご招待

対象・定員 市内の小学生とその保護者。100組200人（応募多数の場合は抽選）
申込方法 11月11日㈰正午（必着）までに、往復はがきまたは申込フォームで、住所、氏名、電話番号、小学生の氏名・学年、保護者の氏名を 〒790-0012 湊町七丁目5市文化協会

二次元コード

問市文化協会☎909-8008・FAX921-8242

道後温泉本館保存修理工事寄付 第3回募集開始！

～小説「坊っちゃん」の舞台 道後温泉本館を未来に遺したい！～

平成31年1月15日から行う道後温泉本館保存修理工事にかかる費用の一部について寄付を募ります。寄付をいただいた人をプロジェクトメンバーとして認定し、名刺や工事進捗レポートをお送りします。また、市民（先着100人）限定で刻太鼓を叩くことができる権利を贈呈します（工事開始までの限られた時間で実施するため、今回は先着順。受付期間は12月10日㈪まで、実施期間は11月中旬から12月下旬を予定）。工事開始後は、普段は見ることのできない施設を見学できる源泉めぐりウォークを特典としてご用意しています（実施期間は1月中旬から2月下旬を予定）。

※この寄付は、寄附金税額控除の対象となります
募集期間 11月1日㈭～12月31日㈪
※第3回の募集は寄付金額が2,700万円に到達した時点で終了
対象 個人、企業・団体
募集金額 個人＝1万円～、企業・団体＝10万円～
申し込み 実施期間中にインターネットおよび次の窓口へ▶ゆうちょ銀行・各金融機関・各支所・納税課（市役所本館2階）・道後温泉事務所・市東京事務所
※詳細は「ふるさとチョイス　ガバメントクラウドファンディング」HP https://www.furusato-tax.jp/gcf/428（11月1日㈭正午公開）をご覧ください

刻太鼓のある振鷺閣

第4分湯場

源泉めぐりウォーク

内容 普段は職員しか立ち入ることのできない施設を見学できるイベント（所要時間40分程度）▶道後温泉駅前集合～第4分湯場～7号源泉（飛鳥乃湯泉中庭）～道後温泉本館～空の散歩道　足湯体験（冠山駐車場内）
対象 本市在住で寄付金額が1万円以上の人

問道後温泉事務所☎921-5141・FAX934-3415